ウイルス分離及び抗原検出情報 2009年

仙台市内病院		検体採取日			抗原検出状況	2009年	第16週
	第13週	第14週	第15週	第16週	(2009年4月13日		
	3月23日~3月29日	3月30日~4月5日	4月6日~4月12日	4月13日~4月19日	仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンサーウイルス A(H1)型	1	0	0	0	インフルエンサ゛ウイルス	20	1 (11)
A(H3)型	0	0	0	0			(A1)
B型 C型	14	8	3	0	-		
	0 	0	0	0			
//11/17	<u> </u>	U	I	<u> </u>			
ハ ラインフルエンサ ウイルス 1型	0	0	3	0			
2型	0	0	0	0			
2型 3型 4型	0	0	0	0			
4型	0	0	0	0			
RSウイルス	0	0	1	2	RSウイルス	8	1
(実質患者数)	(0)	(0)	(1)	(1)	NOTINA	0	<u> </u>
(大員心日奴)	(0)	(0)	(1)	(1)			
ムンプ。スウイルス	0	0	0	0			
					ロタウイルス	4	1
麻疹ウイルス	0	0	0	0			
アテ゛ノウイルス	1	0	0	0	アデノ(呼吸器)	10	3
77 77188	I	<u>U</u>	<u> </u>	<u> </u>	アデノ(眼科)	0	0
エンテロウイルス	0	0	0	0	アデリ(便中)	4	0
	•	<u> </u>	·	<u> </u>		-	
ライノウイルス	0	0	0	0	水痘帯状疱疹	2	2
W 6talla" 74 /11 7					W 6th N a " 7		
単純ヘルペスウイルス	1	0	3	1	単純ヘルベス	2	0
サイトメカ゛ロウイルス	0	0	0	0			
未同定	0	0	0	0	_		
分離総数	17	8	11	3			
検査検体総数	47	32	38	35	検査検体総数	50	8
	ті	<u> </u>					<u> </u>

コメント: RSVのウイルス分離は同一患者から複数の検体が提出される場合がありますので、分離数の下に実質患者数を表記しております。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。 *永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター、東北厚生年金病院 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 臨床研究部ウイルスセンター 2009年4月20日